

中日対照言語学概論

— その発想と表現 —

中日両言語の違いを知り、互いを理解するための一助となる言語学概論。言葉に固心のあるすべての人に贈りたい一冊。



大東文化大学名誉教授 高橋 勇守 著
日本語学社
ISBN 978-4-86185-240-4



推薦の言葉

高橋 勇守 教授は、約 20 年あまり前から中日対照言語学の研究と学生指導に携わっている。本書は中日両言語の特徴ばかりでなく、両者の文化やものの考え方もよくとらえている。高橋教授の積み重ねた研究の対照とすることで、日本語についても深い理解・対本語との両方から見た多角的な理解が得られる。日本人の対照研究にありながら、日本語についての理解が深まると、十分理解できているという点から完全に免れている点である。

本書はこれまでの中日対照研究の世界に一石を投じるものであり、今後の両国における言語文化研究の道を拓き開く契機となることは疑いない。そのような意味で、本書が関係者各層で広く読まれることを期待してやまない。

鈴木 泰 大阪大学名誉教授、日本国文学研究會、日本学術振興会
評

本書は、概論を皮切りに、構文・語法・単語レベルにおける中日両言語の異同を分析し、世界の言語における両言語の位置、両者の異同、その文化的特徴および中国人と日本人のものの考え方をよく捉えている。これらの研究成果には、これまで蓄積されてきた新たな見解が数多くあり、両国の発展を考えると一読に値する。

20 世紀 90 年代、高橋 勇守 教授が創刊しておられた春風閣一先生が中国と日本で中日対照研究の研究会を創られてから、高橋教授は良き良き中日両言語の対照研究に力を注いでこられた。言語の対照研究は、言葉そのものだけでなく、その理解に携わっているものの考え方の理解がなければ、言葉の本質は分からない。その意味で、本書を多くの古きにお薦めする。

三 義 大阪大学名誉教授、日中言語学研究会
評

私たちも推薦します

根本英雄、藤原樹、山下輝彦、劉勳華、渡邊祐夫、渡辺聡、夢崎、凱敏、于曉飛、文光昭、王麗英、劉心苗、大島吉郎、丁輝、永倉百合子、何賢輝、王奎新、王学敏、呉川、田中寛、須田義治、時國信、劉志輝、安本真弓（敬称略、順不同）

ご注文は、日本語学社 e-shop 中国語版専用。アマゾンでもご利用いただけます。またはこちらのリンク先でもご注文いただけます。(トータル 日語 日本語 販売コード: 0762)

 日本語学社 e-shop <http://duan.jp>
通信 FAX **03-5956-2809**

ご注文 / 書籍印
ご注文方法は、注文書、住所、氏名、電話番号をご記入ください。
〒114-8639 東京都品川区西蒲田 3-17-15 Tel: 03-5956-2808 Fax: 03-5956-2809 info@duan.jp <http://jp.duan.jp>
●二重印刷して 1 冊付 送料別 (送料: 5271402) ●送料別 (送料: 1403-300000) ●送料別 (送料: 1403-300000) ●送料別 (送料: 1403-300000)

03-3980-3131

info@duan.jp

03-3971-0834

